

第 1 回 実験環境の動作確認

1. sample.zip フォルダをデスクトップ上にコピーして解凍する.
2. sample フォルダ内の sample1.sce (Scilab のプログラム) をダブルクリックして, Scilab が起動される.
3. Scilab の画面、sample1.sce (スクリプト) の画面をレポートとしてコピーする.

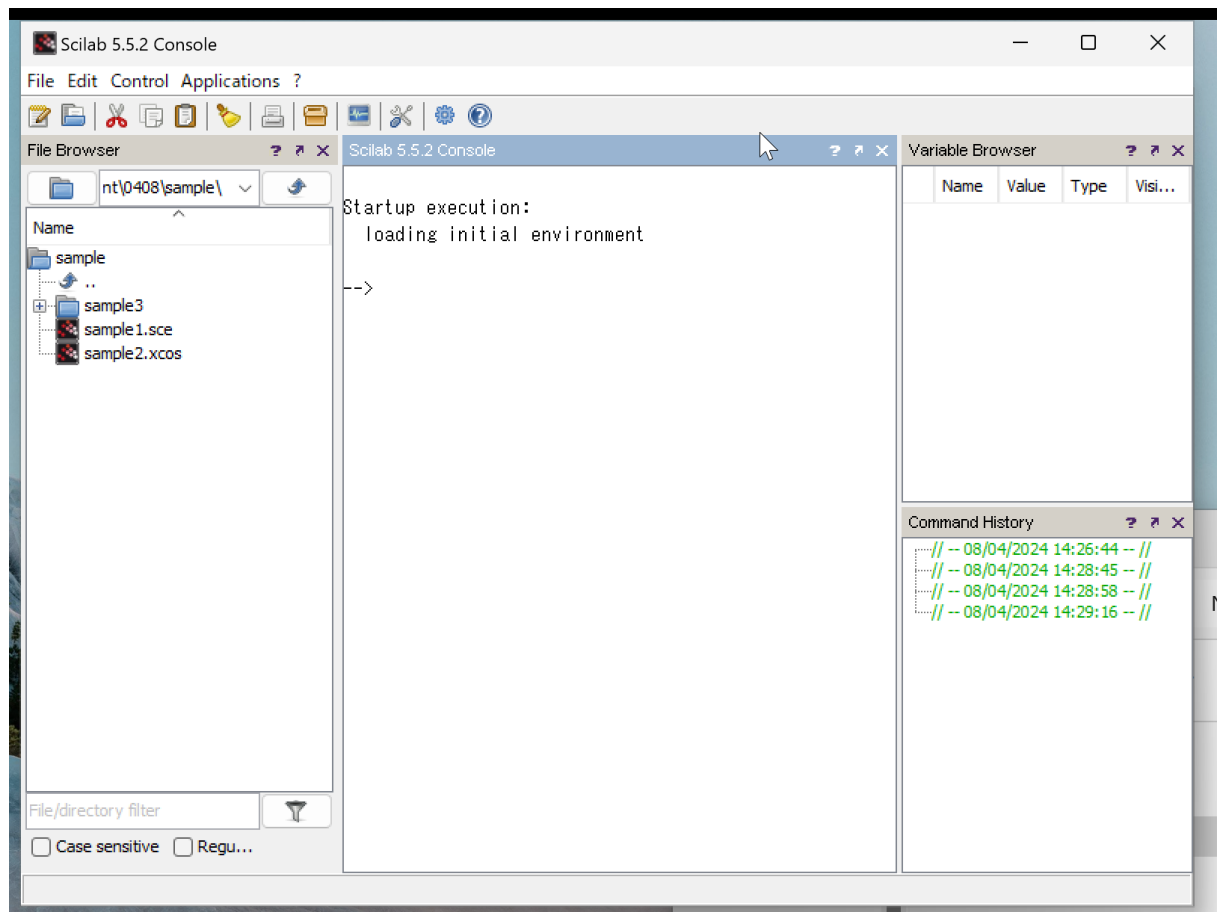


Fig. 1 Scilab の画面

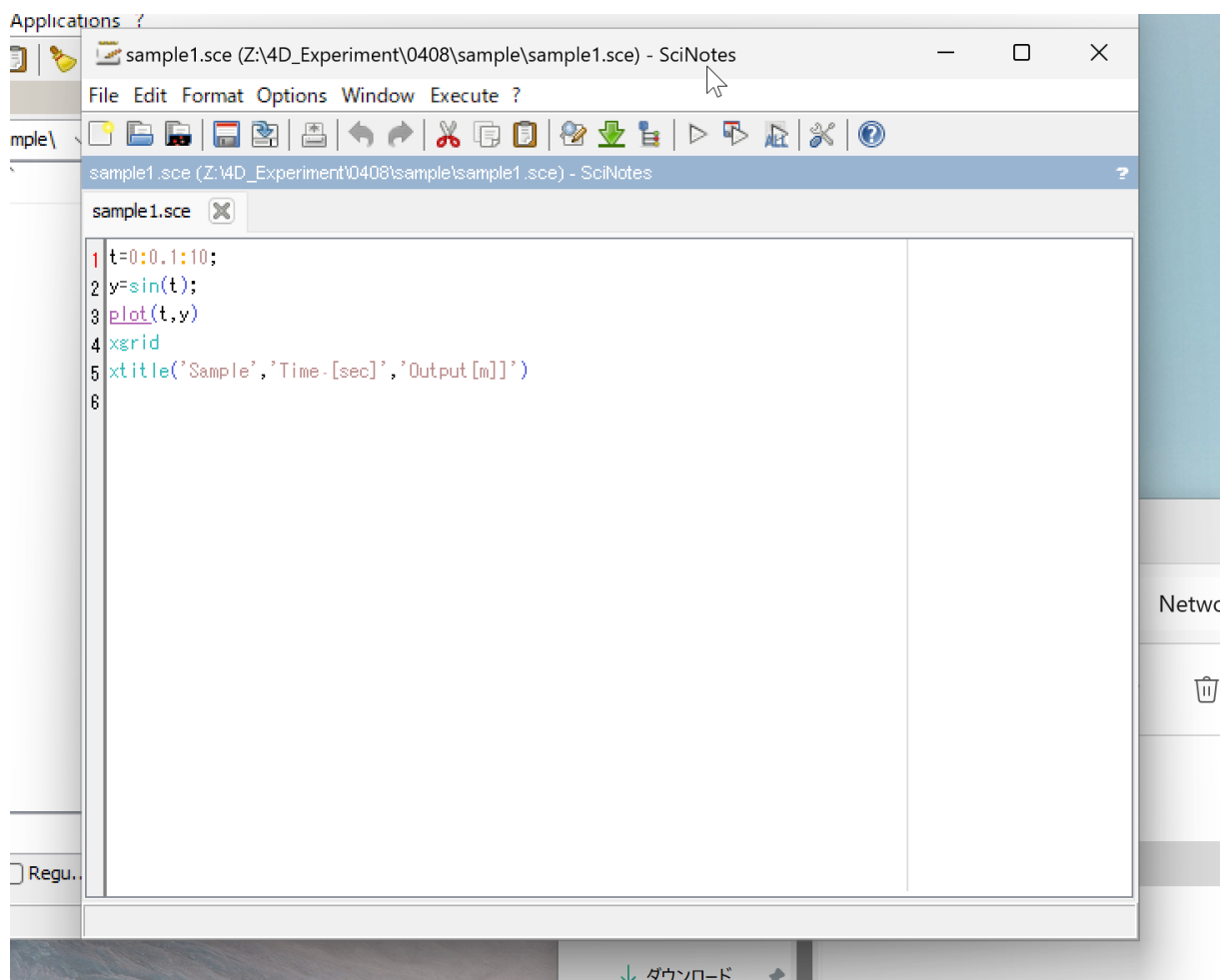


Fig. 2 sample1.sce (スクリプト) の画面

4. sample1.sce を実行した結果（グラフ表示）をコピーする.

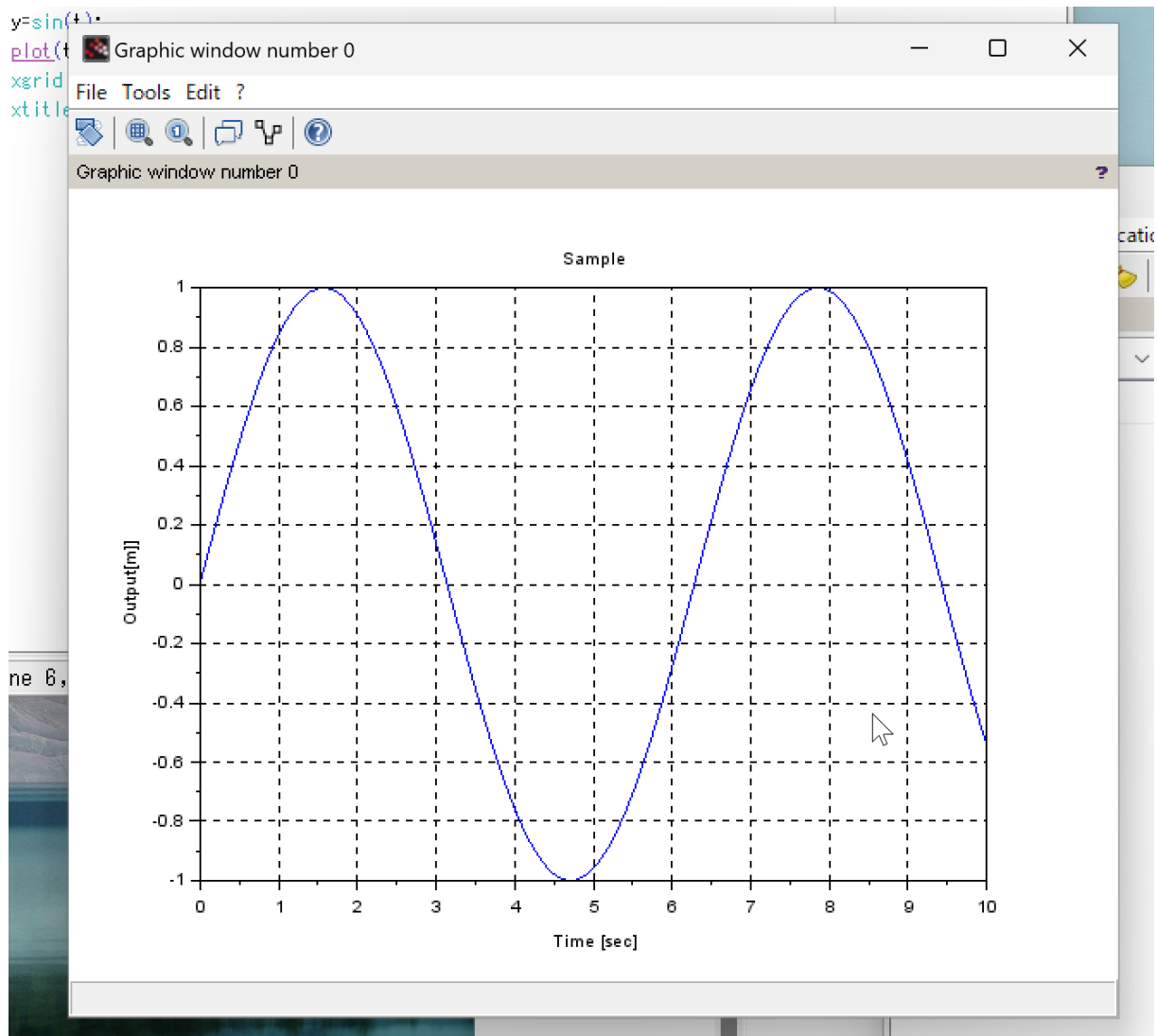


Fig. 3 sample1.sce の実行結果（グラフ表示）

5. 続けて、sample2.zcos をダブルクリックして、sample2.zcos（ブロック線図）の画面をコピーする。

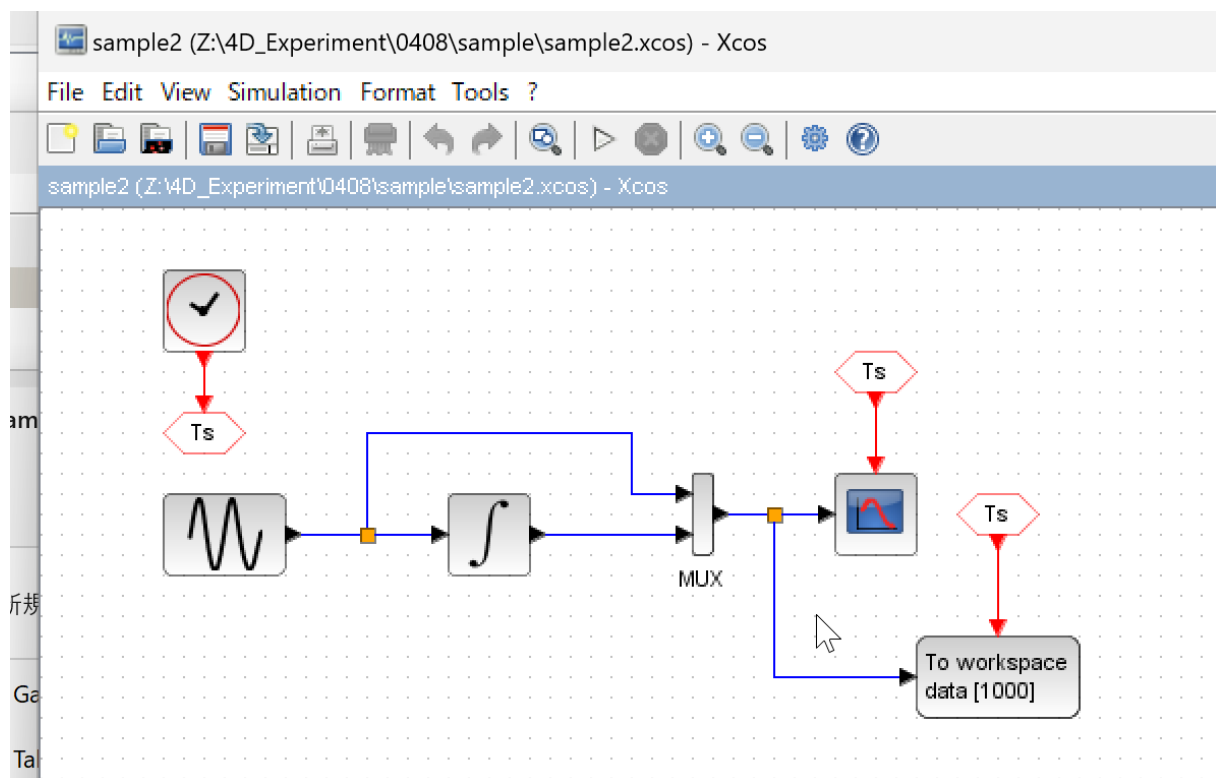


Fig. 4 sample2.zcos (ブロック線図) の画面

6. sample2.zcos を実行した結果 (グラフ表示) をコピーする.

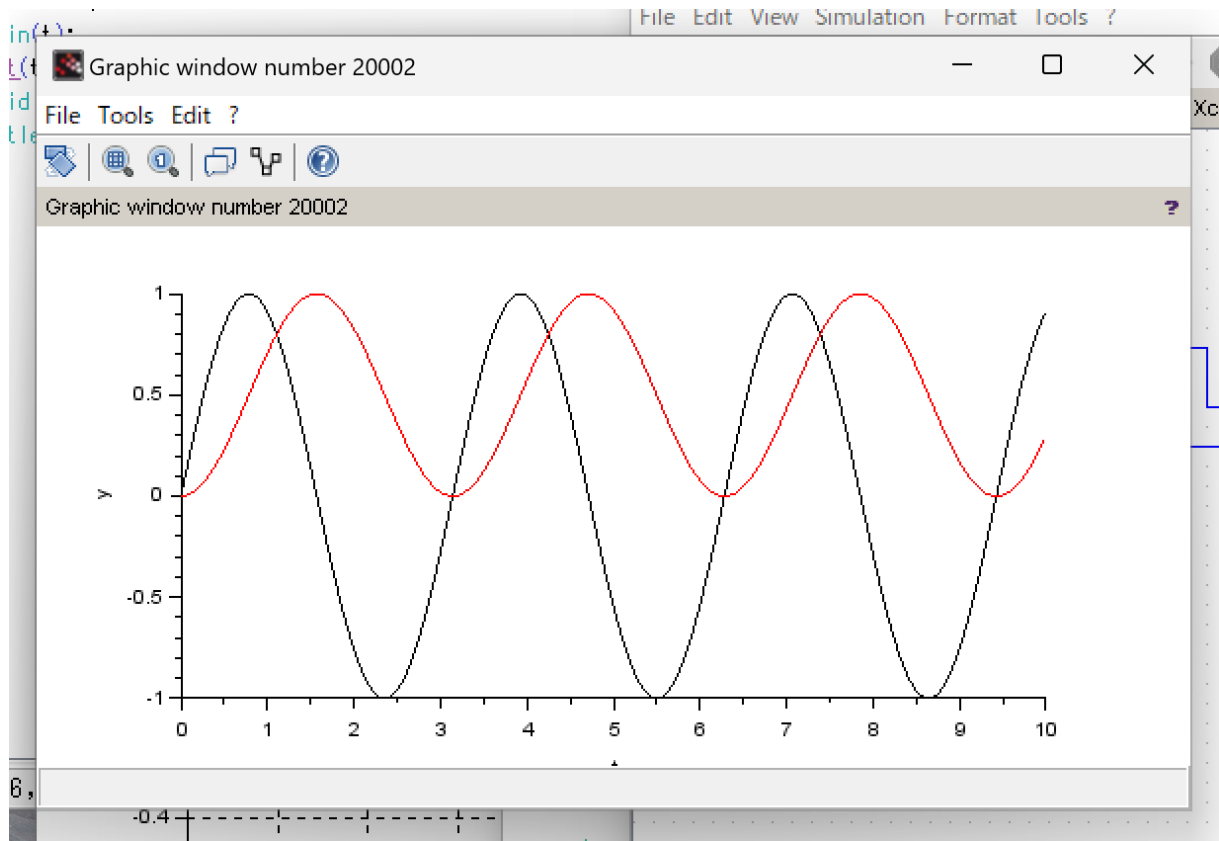


Fig. 5 sample2.zcos の実行結果（グラフ表示）

7. sample3 フォルダの sample3.ino（Arduino のプログラム）をダブルクリックして，Arduino の開発環境を起動する．

8. sample3.ino（Arduino のプログラム）の画面をコピーする．

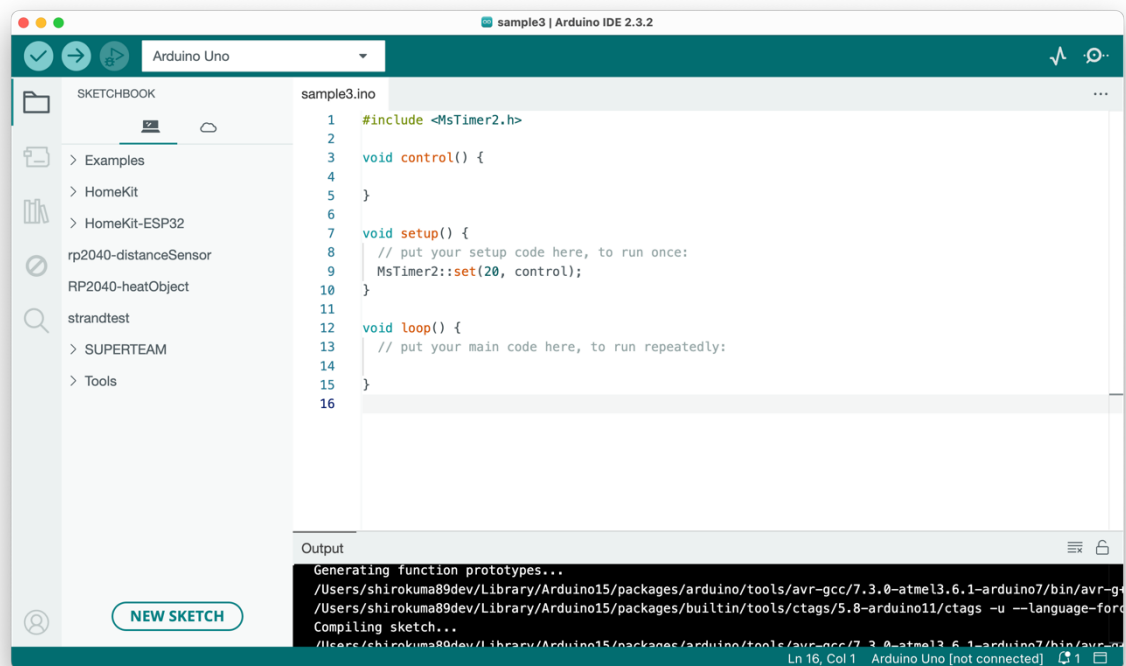


Fig. 6 sample3.ino (Arduino のプログラム) の画面

9. コンパイル「検証」を実行して、正常にコンパイルできることを確認して、その表示をコピーする。

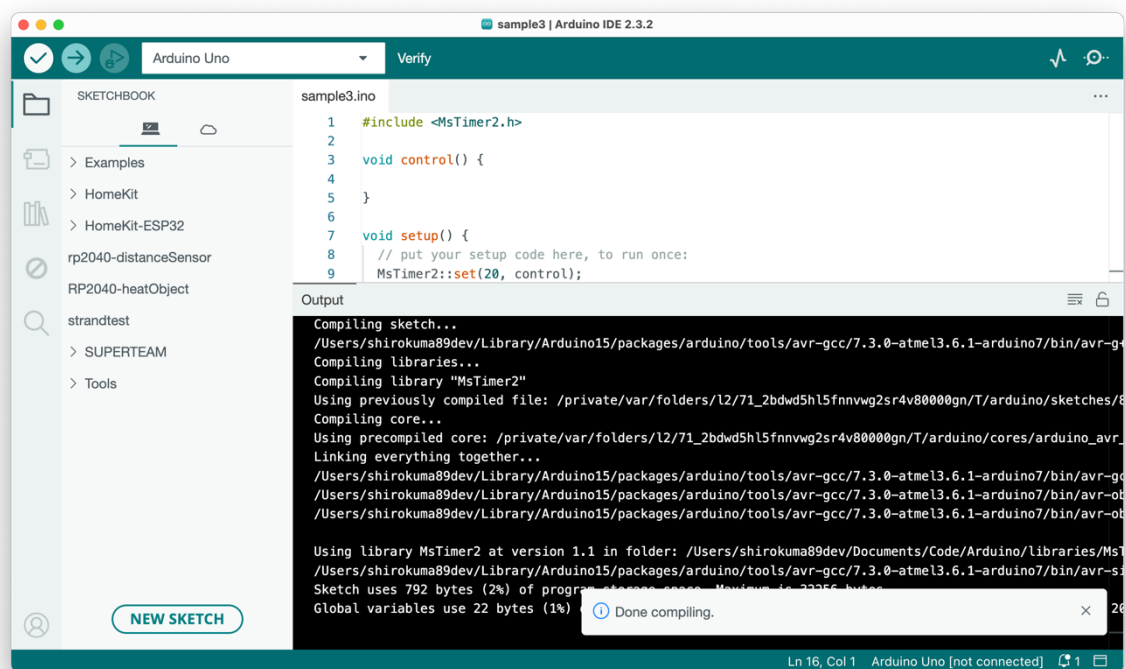


Fig. 7 コンパイル処理結果